

障害児通所支援調査票

障害児の調査項目

受給者証 No. _____

対象者 _____ (保護者) _____

年 月 日

項目	区分	判断基準			備考
①食事	全介助	全面的に介助を要する	一部介助	おかずを刻んでもらうなど	
②排せつ	全介助	全面的に介助を要する	一部介助	便器に座せてもらうなど	
③入浴	全介助	全面的に介助を要する	一部介助	身体を洗ってもらうなど	
④移動	全介助	全面的に介助を要する	一部介助	手を貸してもらうなど	
①～④の合計		個		個	「全介助」と「一部介助」の合計
⑤行動障害 および 精神症状	項目	調査日前の1週間に週5回以上現れている場合又は調査日前の1か月に5日以上現れている週が2週間以上ある場合	調査日前の1か月に週1回以上現れている場合又は調査日前の1か月に2日以上現れている週が2週間以上ある場合	備考	
	1. 強いこだわり、多動、パニック等の不安定な行動や、危険の認識に欠ける行動。	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	2. 睡眠障害や食事・排せつに係る不適応行動(多飲水や過飲水を含む)。	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	3. 自分を叩いたり傷つけたり他人を叩いたり蹴ったり、器物を壊したりする行為	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	4. 気分が憂鬱で悲観的になったり、時には思考力が低下する	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	5. 再三の手洗いや繰り返しの確認のため日常動作に時間がかかる	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	6. 他者と交流することの不安や緊張、感覚の過敏さ等のため外出や集団参加ができない。又、自室に閉じこもって何もしていないでいる。	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	7. 学習障害のため、読み書きが困難	ほぼ毎日(週5日以上)の支援や配慮が必要	週1回以上の支援や配慮が必要	・月に1回以上 ・希にある	
	⑤の項目の合計		個	個	

* 通常の発達において必要とされる介助等は除く

調査実施者: _____